

2021年11月1日

関係機関の長 各位

東京薬科大学  
学長 平塚 明  
(公印省略)

### 環境応用生物学研究室(仮称)教授の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、生命科学部 応用生命科学科 環境応用生物学研究室(仮称)(現:環境応用動物学研究室)教授を下記の要領で公募することになりました。

つきましては、貴機関関係者にご周知頂くとともに、適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

東京薬科大学生命科学部は、日本で最初の生命科学部として1994年に発足し、本年設立27年を迎えます。本学部では、理学、工学、医学、薬学、農学などに関連した生命科学に関する幅広い教育・研究を行っており、卒業生は、企業、研究所、大学等の研究者や技術者として、また公務員や教員などとして各方面で活躍しています。

本公募では環境応用生物学(様々な生物種と地球環境のかかわりに関する研究)で最先端の研究を行い、顕著な成果をあげている人材を求めます。また、私学における教育・研究と運営に熱心に取り組む方を望みます。

#### 1. 公募の職名等

- (1) 職名及び人員:教授1名(常勤・任期なし)
- (2) 配属研究室:応用生命科学科 環境応用生物学研究室(仮称)  
(2021年4月時点で准教授1名、講師1名、助教1名在籍)
- (3) 担当科目(予定):応用生命科学に関連する講義(地球環境論、環境生理学、環境倫理等)及び実習、学部生や大学院生の研究指導

#### 2. 応募書類

- (1) 履歴書(写真貼付)
- (2) 業績書(原著論文、総説、著書、学会発表等)
- (3) 科学研究費等外部資金の受領実績(過去10年間)
- (4) 主要業績の別刷またはコピー(10編以内)各1部
- (5) 現在までの研究概要と今後の抱負(2500字程度)
- (6) 現在までと今後の教育に関する理念と抱負(1500字程度)
- (7) 推薦書2通または照会者(応募者の能力や人柄をよく知る者)の連絡先2名
- (8) その他選考の参考となる資料(教育実績、学会活動、特許、社会への情報発信、アウトリーチ活動など)

注) (1),(2),(3),(7)は本学書式を参照のこと(本学HPからダウンロード可)。

<https://www.toyaku.ac.jp/about/employment/>

応募書類は返却致しません。(4)と(7)を除き、正本1部とともに電子媒体(PDFファイル)をCD-RまたはUSBメモリに保存して提出ください。封筒には「環境応用生物学研究室(仮称)教授選考応募書類在中」と朱書し、簡易書留またはレターパックプラス、国外からはEMS等でお送り下さい。なお、選考過程においてセミナーや模擬講義を行って頂く場合があります。この際の旅費等は応募者負担とさせていただきます。東京薬科大学は多様な人材による教育・研究活動の推進, 男女共同参画推進に努めております。

応募期限: 2022年2月28日(月)必着

任用時期: 2022年10月1日

書類提出先: 〒192-0392 東京都八王子市堀之内1432-1 東京薬科大学 人事労務課 宛

問い合わせ先: 東京薬科大学 人事労務課 Tel. 042-676-5358 E-mail:jinji@toyaku.ac.jp